

2023年度事業報告書

特定非営利活動法人 大阪医療ソーシャルワーカー協会

I. 事業期間

令和5（2023）年4月1日～令和6（2024）年3月31日

II. 事業の成果

1. 基本方針について

以下の4点を基本方針として掲げ、その達成に向けての取り組みを展開した。

- (1) 関係団体・当事者との連携強化と協働の推進
- (2) 医療ソーシャルワークについての情報発信強化
- (3) 人材確保と育成を図るための取り組み
- (4) 魅力ある協会作り

III. 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 初任者研修

・第17期初任者研修 後半

42名の参加を得て開講した。受講途中辞退者4名を除く、38名が下記スーパーバイザーにて事例検討会を実施した。修了者は34名、未修了者は4名だった。

<スーパーバイザー>

西尾 怜（愛仁会リハビリテーション病院） 仲川 紋子（近畿大学病院）

安部 成美（大阪急性期・総合医療センター） 齊藤 沙織（育和会記念病院）

新家 仁美（千里中央病院） 細川 美穂（愛仁会リハビリテーション病院）

・第18期初任者研修 前半

46名の参加を得て開講した。下記の講義・演習を実施した。

日程	タイトル	講師	所属
8月19日	MSWへの期待と 協会の果たすべき役割	藤田 譲	白鷺病院
8月30日	ソーシャルワーカーの倫理	高橋 祐也	大阪南医療センター
9月7日	急性期病院における ソーシャルワーク	守田 和也	大手前病院
9月9日	社会資源の活用と援助（演習）	藤田 譲	白鷺病院

10月11日	在宅療養における ソーシャルワーク	大平 路子	耳原総合病院
10月27日	学会発表の基礎知識	萬谷 和広	大阪南医療センター
11月9日	リハビリテーションにおける ソーシャルワーク	二木 瑞穂	森之宮病院
11月8日	老人保健施設における ソーシャルワーク業務	浦 慶子	ベルアルト
11月24日	療養型病院における ソーシャルワーク	田村 千絵	協立温泉病院
12月9日	面接技法（演習）	大野 まどか	大阪人間科学大学
12月20日	緩和ケアとソーシャルワーク	杉井 健祐	東住吉森本病院
1月23日	精神保健福祉における ソーシャルワーク	村上 貴栄	京都光華女子大学
2月17日	アセスメント（演習）	岡本 学	大阪医療センター
2月28日	性の多様性とソーシャルワーク	岡本 学	大阪医療センター
3月8日	病院組織とソーシャルワーク業務	和田 光徳	兵庫大学
3月16日	障害年金の活用と理解	佐原 直幸	大阪急性期・総合医療センター
3月23日	生活保護の理解と活用	奥村 晴彦	大阪社会医療センター附属病院

・初任者研修未修了者への追加受講

第16期初任者研修未修了者3名の追加受講を行い、3名とも修了となった。

（事業の対象者） 保健医療機関に勤務する経験5年以下の医療ソーシャルワーカー
受講者：46名

（収入） 1,380,000円（受講料）

（支出） 1,897,731円（諸謝費ほか）

（2）（事業名） 学習会

年5回を企画し、また別途MSW's ONLINE CAFEを下記の通り開催した。

【第80回学習会】参加者に振り返り目的のオンデマンド配信を行った。

テーマ：生活保護が暮らしのセーフティーネットであるために～いのちのとりで裁判を通して～

日時：2023年5月20日14時～15時30分

講師：小久保 哲郎（あかり法律事務所）

申込者：76名（会員63名 非会員13名） 当日受講者：53名（会員42名 非会員11名）

【第 81 回学習会】

テーマ：子ども虐待への対応～医療ソーシャルワーカーの役割～

日 時：2023 年 8 月 26 日 14 時～16 時

講 師：逸見 尚子（大阪急性期・総合医療センター）

上原 玲（愛染橋病院）

申込者：91 名（会員 73 名 非会員 18 名）当日受講者：78 名（会員 61 名 非会員 17 名）

【第 82 回学習会】参加者に振り返り目的のオンデマンド配信を行った。

テーマ：新カリキュラムにおける実習プログラム～立案のためのポイントを学ぶ～

日 時：2023 年 10 月 28 日（土）14 時～16 時

講 師：星野 由利子（札幌麻生脳神経外科病院）

申込者：54 名（会員 43 名 非会員 11 名）当日受講者：43 名（会員 33 名 非会員 10 名）

【第 83 回学習会】参加者に振り返り目的のオンデマンド配信を行った。

テーマ：ソーシャルワーカーのための研究の始め方

日 時：2023 年 12 月 2 日（土）14 時～16 時

講 師：萬谷 和広（大阪南医療センター）

申込者：46 名（会員 37 名 非会員 9 名）当日受講者：37 名（会員 31 名 非会員 6 名）

【第 84 回学習会】参加者に振り返り目的のオンデマンド配信を行った。

テーマ：第 17 期初任者研修まとめの会

日 時：2024 年 2 月 24 日（土）14 時～16 時 30 分

講 師：大阪医療ソーシャルワーカー協会理事

申込者：73 名（会員 73 名 非会員 0 名）当日受講者：63 名（会員 63 名 非会員 0 名）

【MSW 's ONLINE CAFÉ 】

定期開催を企画し、計 7 回開催した。また、特別編として臨時に 2 回開催した。

第 26 回：4 月 27 日 19 時～20 時

『障害者手帳を活用した支援における MSW の困り事や悩みについて』

参加者：8 名

第 27 回：6 月 23 日 19 時～20 時

『身寄りがいない方の支援について』

参加者：17 名

第 28 回：7 月 28 日 19 時～20 時

『病院上層部（組織）へのソーシャルワーカーの業務の見せ方』

参加者：27 名

第 29 回：9 月 22 日 19 時～20 時

『楽しく仕事に取り組む方法』

参加者：14 名

第30回：11月24日19時～20時

『施設入所に向けての支援』

参加者：10名

第31回：1月31日19時～20時

『ソーシャルワーカーの教育方法について』

参加者：7名

第32回：3月29日19時～20時

『2024年度診療報酬改定に向けての事前準備』

参加者：11名

特別編：6月9日19時～20時30分

『たまには漫画家を読んできた』

ゲストスピーカー：佐倉 旬（漫画家・『ビターエンドロール』作者）

伊藤 隆博（岩手県立大学） 村上 貴栄（光華女子大学）

藤田 譲（白鷺病院）

進行：篠田 香恵（関西医科大学附属病院）

参加者：64名

特別編：2月29日19時～20時

『今夜は業務ガイダンスで』

参加者：9名

（事業の対象者） 一般市民

（収入） 51,000円（参加費等）

（支出） 568,766円（諸謝費ほか）

（3）（事業名） 医療社会事業従事者講習会

下記の通り開催した。参加者に振り返り目的のオンデマンド配信を行った。

テーマ：多職種連携におけるソーシャルワーカーの役割とは

日時：2023年11月18日（土）10時～16時

講師：山中 京子（コラボレーション実践研究所所長・大阪府立大学名誉教授）

シンポジスト：藤見 聡（大阪急性期総合医療センター）

竹久 志穂（近畿大学病院）

安井 学（社会医療法人大道会在宅事業部）

井ノ上 由美子（尼崎だいもつ病院）

座長：萬谷 和広（大阪南医療センター）

申込者：56名（会員48名 非会員8名）当日受講者：50名（会員43名 非会員7名）

(事業の対象者) 保健医療機関に勤務する医療ソーシャルワーカー、
ソーシャルワーカー、相談員等

(収入) 192,000 円 (参加費)

(支出) 486,951 円 (諸謝費ほか)

(4) (事業名) 中堅者研修

研修を企画し、下記の通り開催した。

【夏の中堅者研修】参加者に振り返り目的のオンデマンド配信を行った。

テーマ：クライアントの『パワー』に焦点づけた支援に向けて
—エンパワーメントアプローチをもとに—

日時：2023年9月30日(土) 10時～16時

講師：岩本 華子 (奈良教育大学)

申込者：22名(会員16名 非会員6名) 当日受講者：20名(会員15名 非会員5名)

【冬の中堅者研修】参加者に振り返り目的のオンデマンド配信を行った。

テーマ：後輩、部下に指導、教育、サポートできていますか？
～OJTでできる取り組みをスーパービジョンから考える～

日時：2024年2月10日(土) 10時～17時

講師：浅野 正嗣 (ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋)

申込者：15名(会員13名 非会員2名) 当日受講者：14名(会員13名 非会員1名)

【スーパーバイザーミーティング】

年4回の開催を企画し、下記の通り開催した。最終日の4回目だけ講師が参加した。

申込者：10名

第1回：9月9日 14時～15時30分

『2022年度のスーパービジョン研修を振り返り、全体で理解を深める』

参加者：7名

第2回：11月11日 14時～15時30分

『バイザー同士で実践についての意見交換を行い、課題を明確化する』

参加者：7名

第3回：1月20日 14時～15時30分

『教育方法について議論し、工夫などについて職場で活かす手段を考える』

参加者：8名

第4回：3月25日 14時～16時

『スーパービジョン実践における悩みや課題を共有し、解決に向けた話し合いが出来る』

講師：浅野 正嗣 (ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋)

参加者：7名

(事業の対象者) 保健機関に勤務する医療ソーシャルワーカー、
ソーシャルワーカー、相談員等

(収入) 127,000円 (受講料)

(支出) 647,445円 (諸謝費ほか)

(5) (事業名) 出版発行事業

【広報誌の編集・発行】

従来どおり事業計画として、2023年7月に850部・2023年9月に900部・2024年1月に900部発行した。

広報誌デジタル版として2023年9・11月・2024年3月の計3回MLにて発信を行った。

【医療社会事業従事者講習会抄録の編集・発行】

2023年度においては、オンラインでの開催となったため抄録の編集・発行は行わなかった。

【広報誌特別版の編集・発行】

2022年度 広報誌特別版を2023年度に850部発行した。

2023年度 広報誌特別版の編集作業を行った。

【ホームページの管理・運営】

「有限会社デジタルファクトリー」に管理・維持を委託するとともに、事業報告・財務諸表、声明はじめ以下の情報をホームページにて公開した。

- ・9月8日 会長会版MSW実習マニュアル(2023年8月版)データアップ
- ・10月10日 トップ画像を佐倉旬先生作成のイラストに変更
- ・1月15日 研修案内申込ページに、集合研修開催ガイドラインのバナー設定

【SNSの活用、研修内容の広報】

継続してFacebook・Twitter・Instagramを活用しながら協会が定期的に行っている学習会・従事者講習会、MSWオンラインカフェの案内やMSW関連の学会情報などの情報発信を行った。会員へML登録の案内を行った。

【その他】

佐倉先生作成のイラストを、広報誌等の素材、SNSのヘッダ画像に用いた。また、イラストの一部は70周年記念グッズの素材にも用いて制作準備を行った。

。

(事業の対象者) 協会会員・関係団体

(収入) 0円 (参加費)

(支出) 1,214,702円 (印刷製本費・通信運搬費など)

IV. 社員総会の開催状況

(1) 第18回定例総会

2023年5月20日にオンラインにて開催、すべての議案が可決承認された。

召集年月日 2023（令和5）年4月10日

開催場所 当協会事務所

開催日時 2023（令和5）年5月20日15時45分～16時34分

社員総数 683名

出席社員数 379名（内訳 本人出席24名 + 書面表決出席355名）

（内容） 議事進行者選出

第1号議案 2022（令和4）年度事業報告

⇒ 賛成多数により承認

第2号議案 2022（令和4）年度決算報告及び監査報告

監事より決算監査結果について「誤りなし」との報告

⇒ 賛成多数により承認

第3号議案 役員選出の件

2023（令和5）年度は理事16名、監事1名とし、任期は前期役員の任期終了日の翌日より1年とする。

⇒ 賛成多数により承認

V. 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会 2023年4月10日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
定例総会、2022年度事業報告、決算⇒承認

第2回理事会 2023年5月15日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

臨時理事会 2023年5月21日

内容：代表理事、副代表理事の選出 ⇒承認

第3回理事会 2023年6月12日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第4回理事会 2023年7月10日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第5回理事会 2023年8月8日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第6回理事会 2023年9月12日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第7回理事会 2023年10月10日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第8回理事会 2023年11月14日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第9回理事会 2023年12月12日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第10回理事会 2024年1月9日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第11回理事会 2024年2月13日

内容：会員異動報告及び連絡、教育・出版広報の企画と実施報告、財務報告
⇒承認

第12回理事会 2024年3月12日

内容：会員異動報告及び連絡、役員選出、教育・出版広報の企画と実施報告、
財務報告、定例総会、2024年度事業計画案・予算案 ⇒承認